

利根中央病院

病院

だより

第24号
2010年5月

企画発行 利根中央病院地域連携室
〒378-0053 群馬県沼田市東原新町1855-1
電話 0278-22-4325(直通) FAX 0278-22-4393
URL <http://www.tonehoken.or.jp/>
E-Mail master@tonehoken.or.jp

理念と方針

理念 安心と安全、参加と協同
患者中心のチーム医療

方針 ☆救急体制の充実、いつも安全確認
絶やさぬ笑顔
☆診療情報提供と共に作る診療計画
☆広げよう人と人との結びつき
すすめよう健康づくりまちづくり



今号の特集

✦ 新年度を迎えて — 糸賀俊一副院長

✦ 新任医師紹介

内 科 : 青木 剛

小児科 : 鈴木加奈子

金子 真理

整形外科 : 金澤紗恵子

角田 和彦

産婦人科 : 田口 千香

眼 科 : 大島 美穂

✦ 研修医紹介

松田 信作

✦ 今後の予定



2010年度 新年度を迎えて



利根中央病院
副院長 糸賀俊一



例年より遅かった桜の開花も終わり、新緑の季節になりました。私がよく散歩している道筋に短歌の句碑があります。「武尊嶺の斑雪日増しに黒ずみて桜咲く北空に見ゆ」智恵、と彫ってあります。ちょうど今の時期武尊山は、この歌に表現されているように残雪を山の上に残し、春を感じる姿になっています。こんなに素敵な自然に囲まれて生活している利根沼田の地域医療を守っていく事が、私たち利根中央病院職員全員に課せられた大きな責務と思います。

昨年度は、利根中央病院にとって開設以来の激動の年になりました。常勤医師の大幅減員による診療の縮小（救急医療、入院）により患者、組合員、地域住民の皆様には大きな迷惑をかけました。本年度重点的に取り組む課題はまず医師問題です。群馬大学への医師派遣依頼の取り組みの強化さらに、人材確保委員会を通して生協理事さんと一緒に医師確保、医師養成にとりくむ予定です。次いで救急医療の取り組みでは 救急輪番日を中心に体制を整え、内科系救急外来の開設日を拡大するよう努力します。昨年は産科病棟を改修し褥婦さんより好評を得ています。安全な看護をめざし、2階、3階の東西病棟の再編も終了し、退院調整ナースの配置によりベッドの有効利用を図り、各科連携を密にします。チーム医療の充実をはかるため、NST、院内感染対策、皮膚排泄ケアなどに専従者を配置しました。 本年8月には医療評価機構Ver6.0を受審します。本年度はまずこの課題に向けた取り組みを通し、利根沼田の人々がいつでも、信頼して受診し、安心して療養できる病院として多くの人に認められるように、職員全員が今何ができるのか真剣に考え、行動する必要があります。

最後に地域医療を支えていく精神的支柱として、常日頃私が繰り返し確認している言葉（樋口 紘先生：岩手県立中央病院元院長）があります。

{国民が医療に求めていることは、安全で質の高い医療であり、医療の平等性（どこでも、誰でも、診てもらえること）であり、医療費の抑制（安価でかかれること）である。医療者には、奉仕の精神と慈悲の心、良心的誠意が根本にある。ノーブレスオブリージュは、地位や身分に相応した重い責務、義務という意味のフランス語であるが、志を高く地域医療を支えているのは、この精神である。医師である限り、地域医療を守るために頑張りたい。}

この精神を忘れず地域医療に取り組んでゆきたいと考えています。

2010新任医師紹介

内科医師



青木 剛

今年度より勤務することとなりました。透析、腎臓、リウマチを中心に内科全般を診させていただきます。地域医療に貢献できるように努力しますので、よろしくお願ひいたします。

婦人科医師



田口千香

4月より赴任しました、産婦人科の田口です。言いたいことが言えて、聞きたいことが聞ける雰囲気がある診療を心がけています。毎日笑顔を絶やさずに頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

小暮佳代子

4月から赴任して参りました。群馬出身ですが赤城山より北側へはあまり来たことがなく、気候の違い等群馬の広さを実感しております。地域の皆様の健康に貢献できるよう努めて参りますので、宜しくお願ひ致します。

眼科医師



大島美穂

4月より利根中央病院でお世話になっております。前橋からの高速通勤にもやっと慣れてきました。至らぬ点もありますが、よろしくお願ひ致します。

整形外科医師



金澤紗恵子

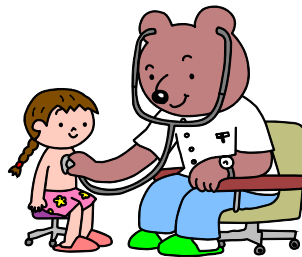
4月からこちらに赴任して来ました。働き出して1ヶ月ですが、沿田の方々の温かさを感じる毎日です。地域の皆様のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



角田和彦

4月から赴任してきました整形外科の角田和彦です。3年ぶりに帰ってきました。研修医の時に受けた御恩を少しでも返せるように、地域の皆様の健康のため一生懸命働きたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

小児科医師



鈴木加奈子

小児科医となって3年目になります。病気の患者さんや、その御両親、御家族の方の不安が和らぐような診療を心がけたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

金子真理

4月から利根中央病院勤務となり、もう1ヶ月が過ぎました。コメディカルの方々もとても明るく、親切で、楽しく診療にあたっていきます。地域の子供達の健康のために今後も頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

当院研修医紹介

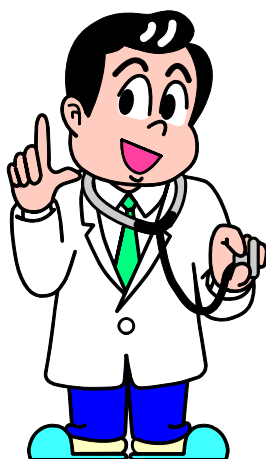
研修医の方々の抱負とご挨拶です。2年間よろしくお願い致します。

利根沼田の山々の景色に癒されています

松田信作

4月より1年目研修医として利根中央病院で働かせて頂く事になりました、松田信作と申します。千葉県柏市の出身で、群馬大学を卒業しました。保健生協を母体とする利根中央病院で地域医療を学びたく思い、入職させていただきました。

入職して一ヶ月ですが、まだまだ分からない事も多く、戸惑う事ばかりですが、4階から見える利根沼田の山々の景色に癒されており、患者様の為に、又先生方の熱心な指導に応えるべく、頑張っ
て参ります。利根沼田地域の皆様、利根中央病院の職員の皆様、これから宜しく願いいたします。



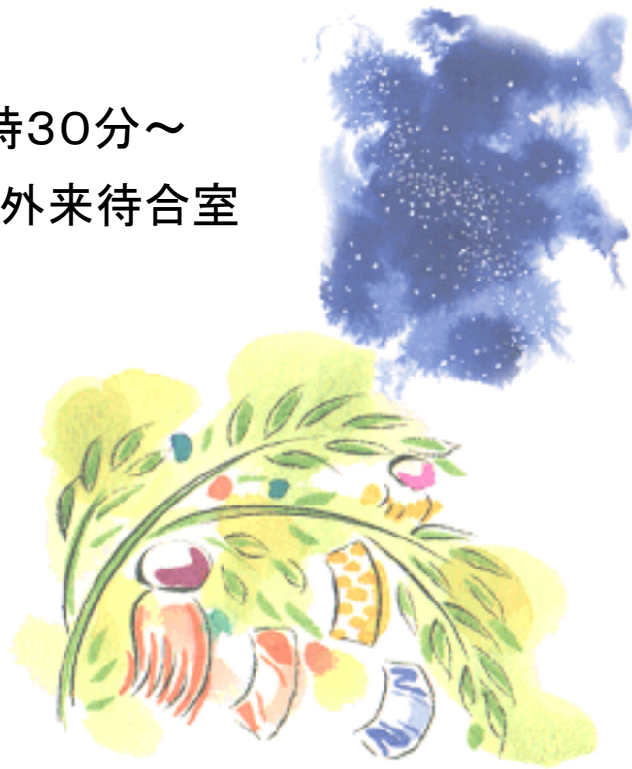
今後の予定

七夕コンサート

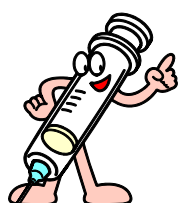


日時：6月19日(土) 14時30分～

場所：利根中央病院 内科外来待合室



今後の予定



沼田利根医師会症例検討会

日時：6月21日(月) 18時30分～受付

場所：利根中央病院研修棟1F講堂

= 症例検討 =

- 1、栄養サポート専従看護師：戸丸 悟志
“胃ろうと地域連携”
- 2、内科医師：高野 弘康
“急性心筋梗塞による心室細動から蘇生し救命し得た一例”
- 3、精神神経科医師：藤平 和吉
“精神症状に隠れた他科的疾患の2例
～コンサルテーション・リエゾン精神医学の視点からの報告～”



